2020年2月期 第2四半期 決算説明会資料

2019年10月17日

株式会社パルグループホールディングス 証券コード:2726

SMILE
IS
POWER

社員と株主みんなの幸せのための経営



SMILE IS POWER.



目次

財務報告	2
2020年2月期第2四半期決算概況	
2020年2月期 通期業績の見通し	14
経営ビジョン	16
トピックス	19
株主様への対応	26

SMILE IS POWER.



財務報告

2020年2月期 第2四半期決算概況 2020年2月期 通期業績見通し

上期を振り返って

- 売 高:EC売上が、引き続き牽引役となり(前期比27,2%増)、売上高は、3,7%増と増収を確保。

また、不採算店舗の退店についても、前期までに一通りの対応が完了できた。

率:4週MDの徹底において、在庫管理の一層の強化に本格着手した結果、前期比、在庫が大幅 ● 利

に減少、期中での値引きロスや、期末での評価減が減少し、大幅増益となった。

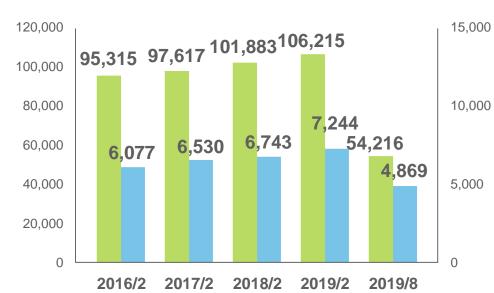
単位:百万円

連結

■売上高 ■経営利益







2020年2月期 (株)パルグループホールディングス 第2四半期連結損益状況 PAL GROUP HOLDINGS

単位:百万円

			2020年2月期	期 第2四半期	
	2019年2月期 第2四半期	公表値	実績		
				前年同期比	公表值比
売上高	64,562	68,500	66,958	103.7%	Δ2.3%
売上総利益	36,170	38,350	38,209	105.6%	△0.4%
(売上比)	56.0%	56.0%	57.1%	1.1%	_
営業利益	3,897	4,500	5,524	141.7%	122.8%
(売上比)	6.0%	6.6%	8.2%	2.2%	_
経常利益	3,834	4,410	5,488	143.1%	124.4%
(売上比)	5.9%	6.4%	8.2%	2.3%	_
親会社株主に帰属する 当期 純利 益	2,201	2,700	3,468	157.5%	157.6%
(売上比)	3.4%	3.9%	5.2%	1.8%	_

- 粗利率が前期比1. 1ポイントの改善、また、販管費が1. 2ポイントの改善となり、売上高と共に、 利益項目の全てに於いて、過去最高益を更新する結果となった。
- グループ中核会社の(株)パルに加え、期初に(株)オリーブ・デ・オリーブを吸収合併した(株)ナイス クラップも、当社グループ入り以降で、売上高、利益に於いて最高の数値を残すことになった。

	2019年2月期	2020年2月期 第2	四半期
	第2四半期	実績	
			前年同期比
売上高	52,735	54,216	102.8%
売上総利益	30,067	31,271	104.0%
(売上比)	57.0%	57.7%	0.7%
営業利益	3,748	4,866	129.8%
(売上比)	7.1%	9.0%	1.9%
経常利益	3,727	4,869	130.6%
(売上比)	7.1%	9.0%	1.9%
当期純利益	4,636	7,271	156.8%
(売上比)	8.8%	13.4%	4.6%

- 天候にも、大型連休にも恵まれた第一四半期に比して、7月の冷夏、8月の台風、残暑に見舞われた 第二四半期は、売上高を確保するのに厳しい時期ではあったが、引き続きのEC売上の牽引により、 増収となった。
- ◆ 4週MDの中での在庫管理を一層徹底することで、粗利を大きく押し上げたことや、シフトの効率化へ 積極的に取り組むことで、働き方改革に寄与すると共に、人件費を押し下げ、販管費を大幅削減した。

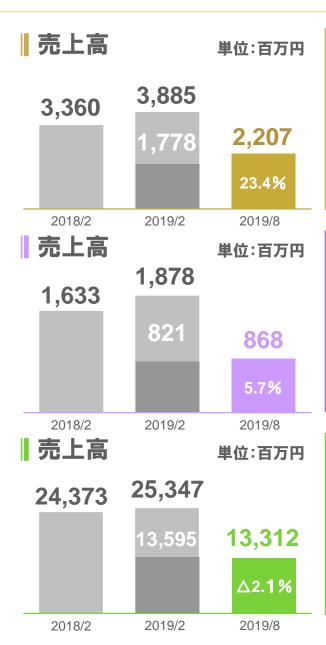
		2018年8月期 実績	2019年		÷: #a L√	
	(株)ナイスクラップ	(株)オリーブ・デ・ オリーブ	合計	8月期 実績	前期比	
売上高	5,674	1,770	7,444	8,295	111.4%	
営業利益	345	124	469	598	127.5%	
経常利益	354	124	478	609	127.4%	
当期純利益	198	50	248	516	208.1%	

■ 期初に(株)オリーブ・デ・オリーブを吸収合併しての初年度ながら、EC売上が 多いに牽引役となり、既存店の売上にも好影響をもたらしたことで、(株)ナイス クラップが、当社グループ入りして以降の売上高、利益額、共に最高を更新した。

		キロ・ロカ			
		2019年2月期 第2四半期	2020年2月期 第2四半期	前年同期比	
衣料					
	売上高	46,539	48,714	104.7%	
	構成比	72.1%	72.8%		
	営業利益	2,525	4,068	161.1%	
	営業利益率	5.4%	8.4%		
雑貨					
	売上高	17,971	18,194	101.2%	
	構成比	27.8%	27.2%		
	営業利益	1,361	1,433	105.3%	
	営業利益率	7.6%	7.9%		
その他	}				
	売上高	51	49	△2.0%	
		2019年2月期 第2四半期	2020年2月期 第2四半期	前年度比	
EC売.	上高				
	ZOZO TOWN	4,653	5,794	124.5%	
	自社PALCLOSET	1,280	1,850	144.5%	
	その他	918	1,076	117.2%	
	合計	6,854	8,720	127.2%	
	対衣料売上高比率	14.7%	17.9%	3.2P	

- 衣料事業での利益回復が、非常に顕著であった。
- EC売上げは、引き続き順調に推移し、当面の目標である売上高EC比率20%に向けて邁進。自社サイトの PALCLOSETの強化に向け、アプリ会員数も、今年度300万人を目指し、鋭意取り組み開始。

主なブランド



Kastane

アメリカンクラシックをベースとし、 世代・性別を超えたリアルスタイルの提案。 今の気分をmixしたマイスタイルの発見。



Lui's

モテる男のワードローブをテーマに モード&ストリートのMIXコーディネートを提案。 着心地、カッティング、素材感を重視した商品を 国内外間わず編集し発信していく。

店舗数 10店舗 ルイス

3COINS

何度でも行きたくなる!いつ行っても発見がある! ワクワク・ドキドキがたくさん詰まったHAPPY STO RE 3COINSは、あなたのちょっと"幸せ"をお手伝 いする雑貨店です。キッチン・バス・インテリア・靴下・ アクセサリーなどの商品を、ベーシックなものから楽 しくなるようなカラフルな色使いのものまで、300円 を中心とした雑貨を幅広く取り揃えています。



販売費及び一般管理費

単位:百万円

	2019年2月期 第2四半期	2020年2月期 第2四半期	前年同期比
(株) パルグループホールディングス単体 + (株) パル	26,319	26,404	100.3%
連結	32,272	32,685	101.3%
販管費率(連結ベース)	50.0%	48.8%	∆1.2P
人件費率	19.1%	18.2%	△0.9P
賃料費率	15.6%	15.0%	△0.6P
広告宣伝費率	1.2%	1.2%	_

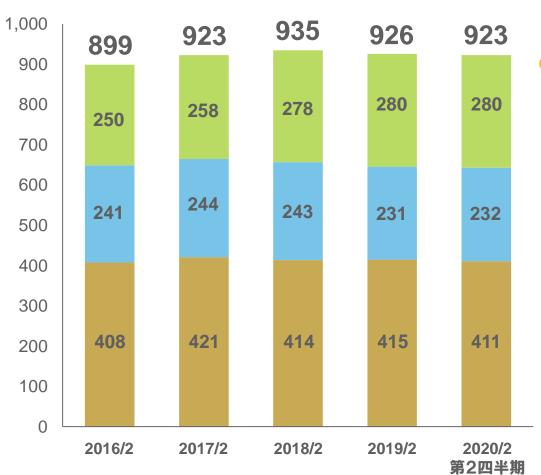
● 全社ベースでの経費削減への取組みの途上ながら、主だった経費項目である 人件費、賃料費で着実に削減が進んでいる。

第2四半期末店舗数923店舗

■ その他地方 ■ 関西圏

(前期末比3店舗減)

■関東圏



• 出退店状況

新規出店で23店舗、退店で26店舗となり、前期末比で、純減の3店舗となる。

• 各ブランドの出店状況

新規出店に関しては、厳選した出店方針のもと、衣料、雑貨事業でバランス良く出店したもの。退店・業態変更に関しては、前期に厳しい状況が続いた雑貨ブランドのサリューを中心に6店舗の退店を実施した。

単位:百万円

	2019年2月期 第2四半期	2020年2月期 第2四半期
固定資産売却益	310	_
特別利益合計	310	_
固定資産除却損	99	72
減損損失	278	80
特別損失合計	377	152

● ここ2~3年を掛けて実施してきた不採算店舗の整理が進み、大きな減損損失の原因が無くなったことが考えられる。

連結貸借対照表

単位:百万円

		2019年2月期	2020年2月期 第2四半期	前期末比増減	備考	
流動	前資産	62,566	71,583	9,017		
	現金及び預金	45,633	52,802	7,169		
	売掛金	5,623	7,907	2,284		
	たな卸資産	10,412	9,617	△795		
	その他	898	1,430	532		
固足	定資産	25,159	26,446	1,287		
	有形固定資産	8,153	8,017	△136		
	無形固定資産	808	743	△65		
	投資その他の資産	16,197	17,685	1,488		
資品	奎合計	87,726	98,030	10,304		
流動	前負債	33,358	41,895	8,537		
固足	定負債	12,728	12,925	197		
負債	責合計	46,087	54,820	8,733		
純	資産合計	41,639	43,209	1,570		
負信	責純資産合計	87,726	98,030	10,304		

連結キャツシュ・フロー計算書

単位:百万円

	2019年2月期 第2四半期	2020年2月期 第2四半期
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,292	9,417
投資活動によるキャッシュ・フロー	△89	△2,636
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,896	388
現金及び現金同等物の増加(減少)額	2,306	7,169
現金及び現金同等物の期首残高	40,728	45,633
現金及び現金同等物の期末残高	43,034	52,802

● 営業にて獲得したキャッシュを、M & Aやアライアンス等へ再投資していく流れが 出来てきた。

4	*击	处土
ΙΙ.	建	

	2019年2月期	2020年上期	2020年下期	2020年2月期	前期比
売上高	130,474	66,958	69,200	136,158	104.4%
売上総利益	72,700	38,209	38,790	76,999	105.9%
販売管理費	64,766	32,685	34,100	66,785	103.1%
営業利益	7,933	5,524	4,690	10,214	128.8%
経常利益	7,832	5,488	4,590	10,078	128.7%
特別損益	△130	△152	△200	△352	270.8%
親会社株主に帰属する当期純利益	4,760	3,468	2,830	6,298	*修正済 132.3%
粗利率	55.7%	57.1%	56.1%	56.6%	0.9P

| 2 (株)パルグループホールディングス単体

- (INL)0 = I					
十、株パル	2019年2月期	2020年上期	2020年下期	2020年2月期	前期比
売上高	106,215	54,216	55,415	109,631	103.2%
売上総利益	60,036	31,271	31,526	62,797	104.6%
販売管理費	52,773	26,404	27,524	53,928	102.2%
営業利益	7,263	4,866	4,002	8,868	122.1%
経常利益	7,244	4,869	3,914	8,783	121.2%
特別損益	△824	00	△200	△200	△75.7%
当期純利益	6,317	7,271	2,429	9,700	153.6%
粗利率	56.5%	57.7%	56.9%	57.3%	0.8P

2020年2月期 通期業績見通しの前提

■ 1. 店舗数の状況

()内、現時点の確定数

	2019年2月期	2020年8月末	2020年2月期 期末予想
新規店舗数	61	23	50
退店店舗数	70	26	40
店舗数純増	Δ9	Δ3	10
会計年度末の店舗数	926	923	933

■ 2. 既存店売上の状況

(パルグループ各社の合計)

	2019年2月期	2020年2月期 上期累計実績	2020年2月期 下期累計見通し	2020年2月期
既存店売上推移	102.1	102.7	101.3	102.0
うち小売既存店売上高	99.0	100.2	100.0	100.0
うちネット通販既存店売上高	132.2	121.0	145.0	133.0

	2019年3月	4月	5月	6月	7月	8月
既存店売上推移	104.7	104.3	107.5	104.8	96.5	100.9
うち小売既存店売上高	101.4	100.8	104.1	100.1	94.9	99.6
うちネット通販既存店売上高	140.8	128.1	130.7	117.6	109.0	110.0

■ 3. 全店売上の状況

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	上期計	
全店売上	104.3	103.2	106.0	103.9	97.5	102.7	102.9	
うちEC	149.1	139.2	134.9	120.8	113.4	115.9	127.2	

| 4 客数 客単価の推移

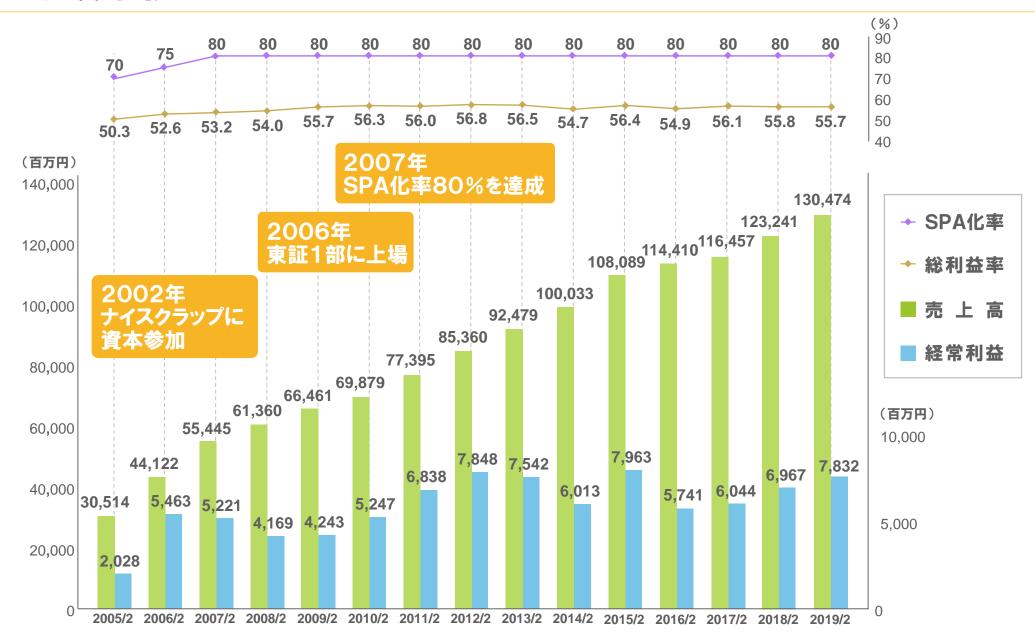
	客単価前年度比(第二四半期累計)	客数前年度比(第二四半期累計)
衣料事業	104.0%	97.5%
雑貨事業	98.2%	98.4%
全体	103.6%	98.1%

SMILE IS POWER.



経営ビジョン

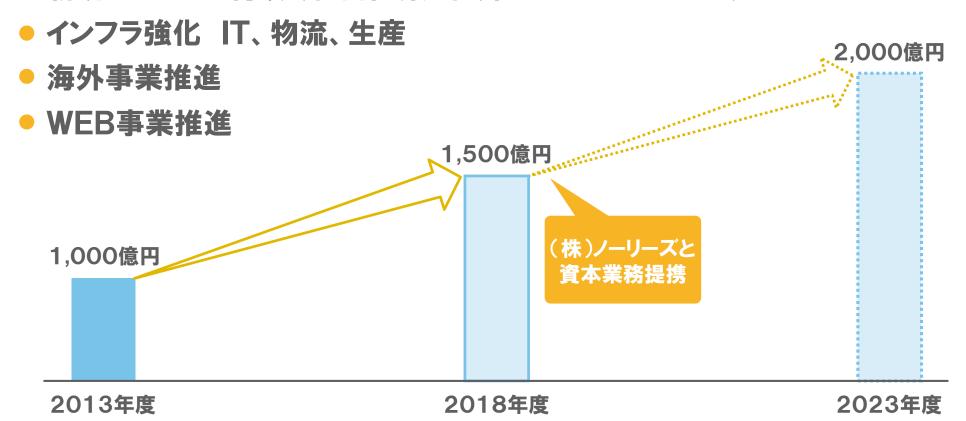
業績推移 中長期ビジョン



中長期ビジョン

事業戦略

- ●『パル流』経営のグループ会社への一層の浸透・持株会社体制へ移行
- 新規ブランドの創設(社内提案、社外コラボ、M&Aなど)



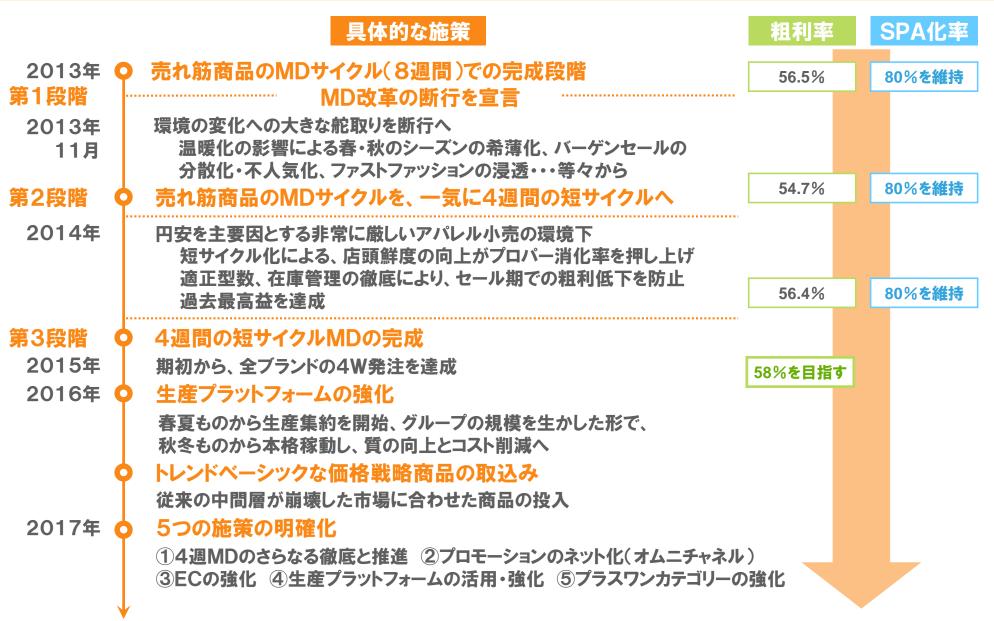
SMILE IS POWER.

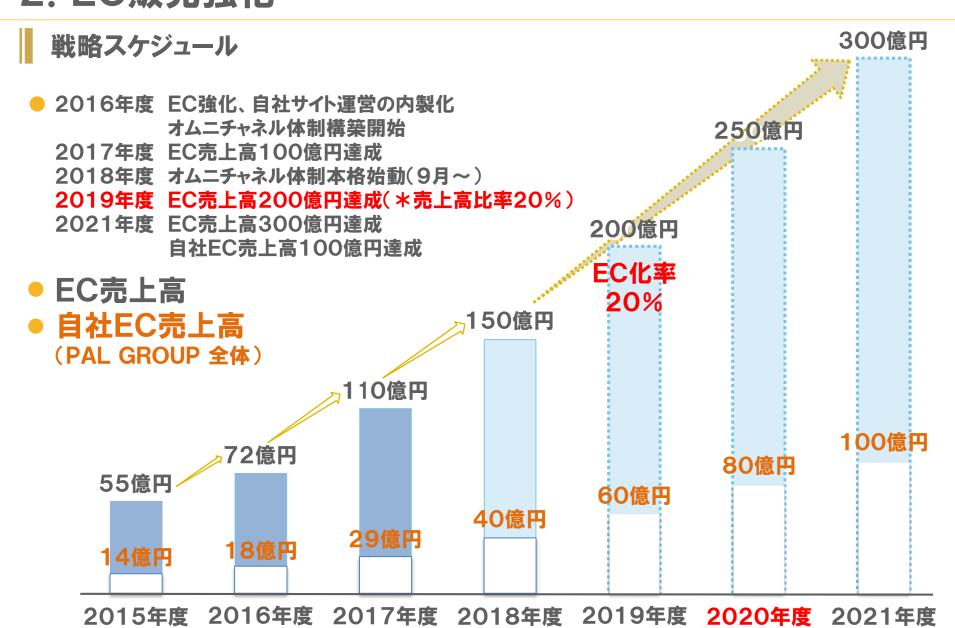


トピックス

- 1. MD改革の進捗状況
- 2. EC販売強化
 - 2-1. 会員数拡大
 - ②. PAL流オムニチャネル
- 3. 株式会社ノーリーズとの資本業務提携
- 4. グループの組織再編について

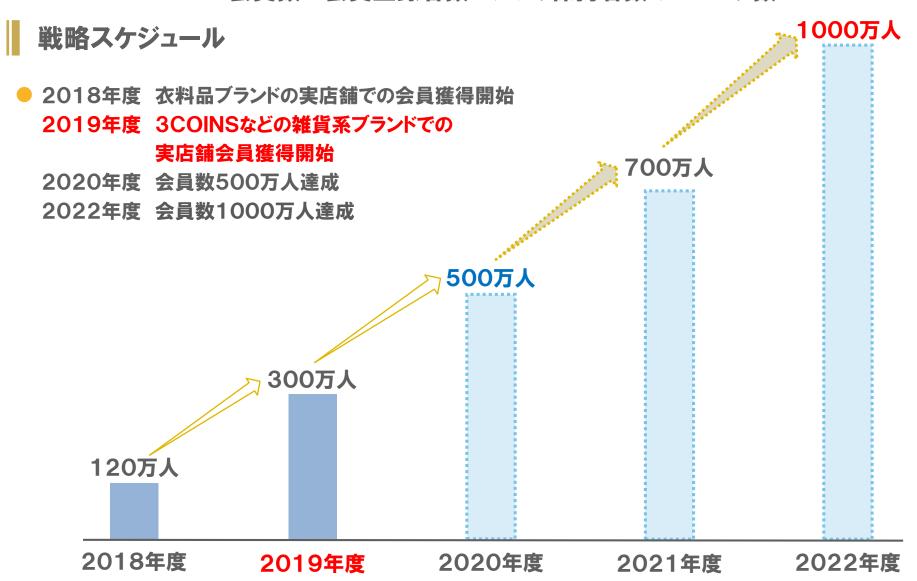
1. MD改革の進捗状況





2一1. 会員数拡大

※会員数=会員登録者数+アプリ保持者数のユニーク数



= テクノロジー × 「人」の魅力



新規顧客獲得

スタッフのSNS発信

1,000名のスタッフが参加 340万人以上のスタッフSNSフォロワー総数











顧客リピート店舗でのアプリ会員獲得

お客様の好みを元にブランド・店舗・スタッフからの情報提供

売上貢献

スタッフコーディネイト

PALCLOSET売上の60%以上が スタッフコーディネイト・ブログ経由

3. 株式会社ノーリーズとの資本業務提携



当社は、6月18日開催の取締役会に於いて、 株式会社ノーリーズとの間で、資本業務提携契約 を締結し、8月1日付けで、同社の株式39%を取 得することを決議しました。この結果、同社は、当 社の持分法適用関連会社となります。

同社の展開する『NOLLEY'S』ブランド等は、 綺麗目なテイストを軸として、40~50代のお客様も多く、当社のブランドの強化に大いに資する ところがあり、また、生産面でも強みを持っている 同社との協業も、今後の提携の展開に、期待する ところが大きいものと思います。

今後、具体的には、①店舗開発の共通化、②採用活動での協力、③Eコマース強化に向けた共同プロジェクトの展開、④管理部門の共通化による経営の高度化、⑤物流システムのノウハウ共有、⑥ブランドの更なる発展に、邁進する所存です。

- 9月1日で、(株)ジェネラル及び(株)英・インターナショナルを、2020年3月1日で、(株)バレリーを(株)パルへ吸収合併する再編を実施。
- (株)パル社内には、社内カンパニーを配置して継続管理へ。



SMILE IS POWER.

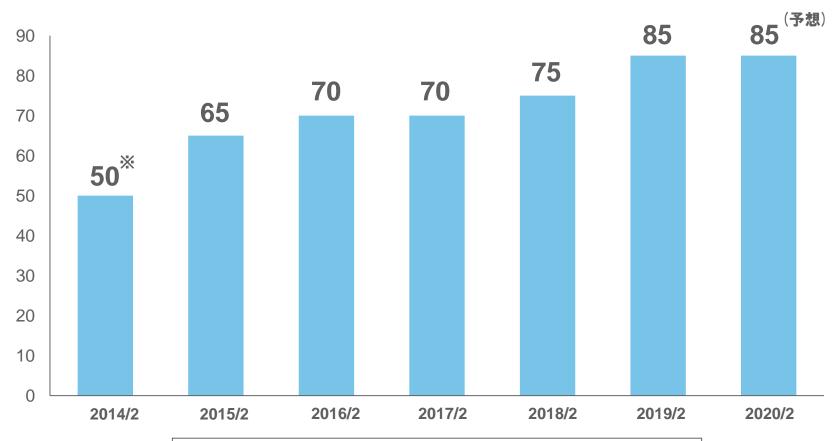


株主様への対応

- 1. 株主還元策について
- 2. 株主優待制度について
- 3. CSRへの取組みについて

1. 株主還元策について

- 安定配当を継続することを利益還元の基本方針とする
- 当期末の1株当たりの配当は、85円を予定(前期比増減無し)



※2013年3月1日を効力発生日として、1株を2株にする分割を実施済み

2. 株主優待制度について

『パルグループ全体の販売を促進する内容』で、導入を決定

当社株式の投資魅力を高めることで、新規の個人投資家様の拡大へ繋げると共に、中長期の保有を 促進することを目的といたしまして、株主優待制度を導入いたしました。

優待制度の内容

● 対象となる株主様

毎年2月末日現在の当社株主名簿に記載または記録されている100株(1単元)以上を保有されている株主様を 対象といたします。

● 株主優待の内容

保有株式数に応じて、以下の3つの割引優待を選択出来る共通割引優待券を付与することとし、 その利用期間は、毎年6月1日から翌年5月31日までとします。

- ①全国の当社グループ店舗でのご購入代金の15%を割引
- ②当社ECサイト「PAL CLOSET ONLINE STORE」でのご購入代金の15%を割引
- ③当社の関係子会社である株式会社フリーゲート白浜が和歌山県西牟婁郡白浜町にて運営する 宿泊施設「浜木綿くろしお山荘」及び「フリーゲート白浜」での宿泊コース料金の50%を割引
- 優待券の付与枚数

所有株式数	100株以上	200株以上	500株以上	1,000株以上
付与枚数	2枚	4枚	6枚	10枚



3. CSRへの取組みについて

(1)当社の経営理念は、『社員と株主みんなの幸せのための経営』

当社にとってのCSR(Corporate Social Responsibility=企業の社会的 責任)とは、継続的に利益を上げ、税金を払い、雇用を継続するという企業の存在 意義に関わるところを超えて、企業として『少しでも世の為、人の為になっているか』 という社会貢献、地域貢献に関わることと考えています。



(2)『障がい者の運営する』 全国初のホテル、旅館を全面支援

当社は、2011年6月より、障がい者雇用を目的としたホテル『フリーゲート白浜』 を運営してきましたが、近隣の宿泊施設を買収し、料理旅館『浜木綿くろしお山荘』 として、事業を拡大し、営業を開始しました。

両施設とも、従業員の大半が障がいを抱えており、ホテルや旅館業のような サービス業での雇用は、全国でも珍しいケースとなっていますが、当社での接客 ノウハウを伝えながら、障がいのある人が自分たちで考えて、仕事を完結できる ようにしています。







浜木綿くろしお山荘 | www.hamayu-kuroshio.com

(3) 『公益財団法人パル井上財団』での人材育成

当社は、社会貢献活動の一環として、創業一族である井上ファミリーとともに『一般財団法人パル井上財団』を設立した後、現在は公益財団としての認定を内閣府より受けて公益事業を行なっております。

具体的には、将来、ファッション業界や関連する分野に貢献しうる有用な人材を育成したいという趣旨から、学業・人物ともに優秀で、経済的理由により修学が困難な学生に対し、奨学金を給付することを目的としています。

現在、約50名の全国の総合大学及び服飾系の大学・専門学校の学生(留学生を含む)に奨学金を給付しています。

パル井上財団とは 原学会制度について ニュース・イベント

バル井上財団は、将来ファッション産業に貢献しうる

学業・人物共に優秀で経済的課金により検学が困難とおわれる日本人学生及び外国

展内の大学や開放系の学校に在権する日本人学生及び外属人芸学生に対する典学会の3 平成25者9月12日 「一般教団は人がし供上制団」設立

代表注幕 井上開後 選等 西土別議 立谷城一 監事 房份/開業 野選員 月上開刊 月上陸北 南水栗 孫泰県人、司通郡子、大寺後子

献し得る毎用な人材を育成することを目的としています。

法人經濟

WH FAX

福福斯宗教的

パル井上財団

『公益財団法人パル井上財団』 Webサイト

トップページ

パル井上財団

社 是

「常に新しいファッションライフの 提案を通して社会に貢献」

グループ経営理念

「社員と株主みんなの幸せのための経営」

社 名 株式会社 パルグループホールディングス

所 在 地 【本社所在地】大阪府大阪市中央区道修町3-6-1京阪神御堂筋ビル10F

【東京本社】 東京都渋谷区神宮前6丁目12-22 秋田ビル4F

代表者 井上隆太

資 本 金 31億8,120万円

設 立 1973年10月

事業内容 婦人服・紳士服・雑貨等の企画・製造及び卸・小売

店 舗 数 923店舗

経営企画室

TEL 06-6227-0308 FAX 06-6231-1056

本資料に記載されている、計画、戦略、予想などのうち、歴史的事実でない情報は将来の業績等に関する見通しであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。実際の業績は、さまざまな要因により、これら見通しとは異なる結果となる可能性があることをご了承ください。

また、本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。投資に関する決定はご自身のご判断において行われるようお願いいたします。